

製品名: Rab25 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80801**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	Rab25
別名	CATX-8; RAB25
遺伝子 ID	57111.0
SwissProt ID	P57735
免疫原	大腸菌で発現した Rab25 の精製された組み換え断片。

背景

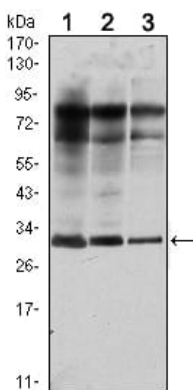
GTP 結合タンパク質の Ras 関連スーパーファミリーのメンバーには、Ras、Rho、Rab、および ARF サブファミリーが含まれており、Ras p21 と 30~50%の相同性を示します。Rab タンパク質は、エンドサイトーシスまたは生合成タンパク質輸送のいずれかで重

要な役割を果たします。Rab タンパク質が分泌小胞から細胞膜へのエキソサイトーシスを誘導する可能性は、酵母において Rab タンパク質と 40% 相同性を示す SEC4 タンパク質が分泌小胞と関連するという観察によって裏付けられています。細胞小器官および小胞の細胞質表面に位置する Rab タンパク質は、細胞内膜融合反応に関与しています。Rab25 は、胃壁細胞 cDNA ライブラリーからクローン化され、胃腸粘膜、腎臓、肺などの上皮組織で発現され、28kDa のタンパク質をコードしています。

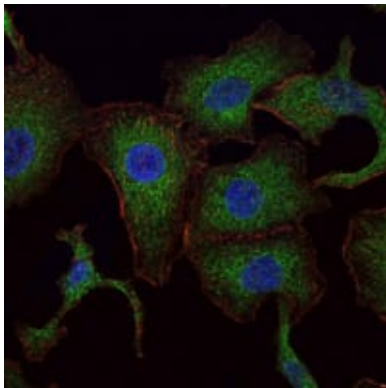
研究分野

-

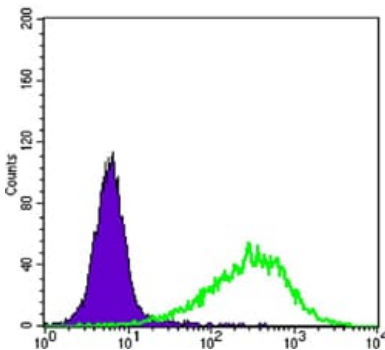
画像データ



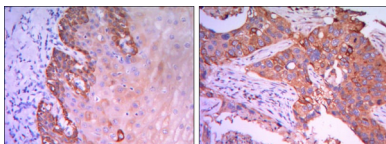
MCF-7 (1)、T47D (2)、GC7901 (3) 細胞溶解物に対する Rab25 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



RAB25 マウス mAb (緑) を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



Rab25 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による Rab25 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト食道組織 (左) とヒト肺癌 (右) の免疫組織化学分析。

